

平板瓦 | N-FF

長期使用部材基準適合製品



石州瓦

石州のF 丸惣のF 防災瓦

新登場

ニューセラF Fタイプ



物に心を

惣 株式会社 丸惣

何故、石州瓦なのか…

その答えは、石州瓦ブランドの歴史と評価

自然災害に強い

劣化しにくい

壊れにくい

経済的

●防災機能&防災施工で地震や台風にも優れた性能

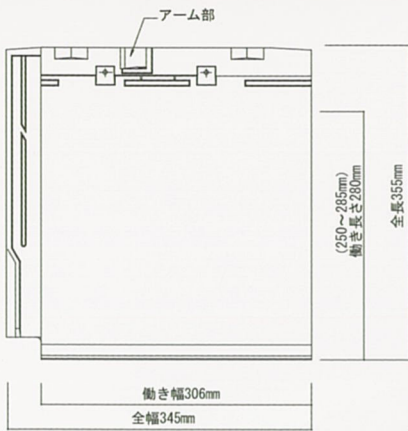
●酸性雨・塩分・低温…過酷な環境にも抜群の耐久性

●石州瓦は堅くて丈夫の代名詞

●メンテナンス費用が断然お得

防災性能と施工性を両立させた
防災フック機構

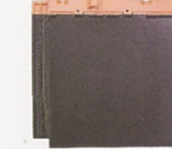
詳しくは、丸惣ホームページで **丸惣** 検索



銀黒（ぎんぐろ）



マットブラック

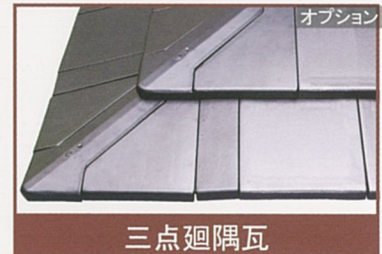
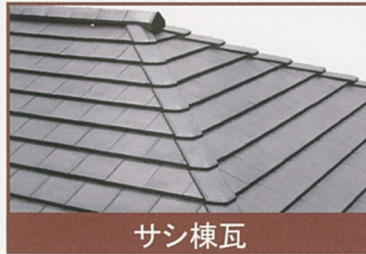
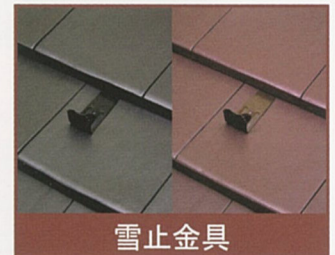
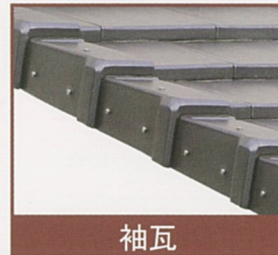
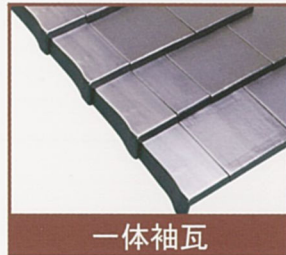


マットブラウン



寸法	長さ	355mm(±4mm)
	幅	345mm(±4mm)
	働き長さ	280mm (250mm~285mm)
	働き幅	306mm(±4mm)
葺き枚数	12枚/㎡・40枚/坪	
重量	3.9kg/枚・46.8kg/㎡	
使用可能勾配 4.0寸以上		

※瓦の割付をする場合、現物で寸法を確認し割付を行ってください。



※画像の色調については、実物と多少異なる場合がございます。
※記載されている仕様等は、予告なく変更する場合がございます。

※納期については、都度お問合せください。

cjk部材について

長期使用対応部材(cjk部材)の基準書[粘土瓦(F型棧がわら)]の基準適合製品です。長期にわたってメンテナンスを容易にする為に交互性を持たせた部品・部材で、住宅部品・部材の標準(共通)化の推進団体として設立された「長期使用住宅部材標準化推進協議会(長住協)」により定められています。



<安全に関するご注意>

●粘土瓦の施工には専門の工事が必要です。専門工事業者にご相談ください。工事に不備があると、落下・雨漏り等の原因になることがあります。●寒冷積雪地域或いは強風地域では、特殊な工事が必要とする場合があります。こうした地域で粘土瓦を使う場合には、専門工事業者にご相談ください。●粘土瓦を使った屋根は、関連する工事標準仕様書に基づいて設計してください。特殊な設計を行う場合は、専門工事業者にご相談ください。

<粘土瓦の特性について>

粘土瓦は天然素材から製造されるため、下記のような現象が発生する場合がありますが、製品欠陥ではなく品質上の問題はまったくありませんので安心してご使用ください。【色ムラ】粘土成分の微妙な違いや、焼成窯内の環境の変化により微妙な色合いが発生することがありますが、品質上の問題はありません。【貫入】釉薬表面に発生する細かい亀裂を貫入といいます。これは、粘土と釉薬の収縮率の違いから生まれる自然現象であり、品質上の問題はなりません。【ピンホール】釉薬表面に発生する小さなへこみをピンホールといいます。これは、釉薬の気泡や粘土に含まれている有機物が焼成によって消滅することで生まれますが品質上の問題はなりません。

物に心を

丸惣 株式会社 丸惣

〒695-0024 島根県江津市二宮町神主1820番地5
TEL 0855-53-0811 FAX 0855-53-3623

<http://www.kawara.co.jp>

